

# 苗箱並べ機 取扱説明書

BW-4A



▲ 苗箱並べ機をご使用になる前に

# 軟弱地、凹凸地ではご使用できません。

- 当社製品を安全かつ正しく快適にお使いいただくために、必ず本取扱説明書をお読み 下さい。誤った使用方法は事故をひきおこす恐れがあります。
- お読みになったあとも必ず、製品と共に保管して下さい。
- 本製品を貸与または譲渡なさる場合は、この取扱説明書を必ず添付してお渡し下さい。
- この取扱説明書を紛失または損傷された場合は、すみやかに販売店にご注文下さい。
- なお、本製品は安全対策や、機能向上のため使用部品の一部変更を行う場合があり ます。このため、イラストなどの一部が本製品と一致しないことがありますのであら かじめご了承下さい。
- また、ご不明の点やお気づきのことがございましたら、お買い上げ頂きました販売店、 農協などにご相談下さい。



印付きの下記マークは、安全上、お客様にかかわる重要な項目です。



**危険** その警告文に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるもの を示します。





★ 注音 その警告文に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。



#### ■ 安全に作業をするために

▲ 注意

バッテリーの接続・使用・交換に際しては本書だけではなく、バッテリー 付属の取扱説明書をよく読んで、安全上の注意を守って下さい。



▲ 危険

金属工具などで、バッテリーの ① 端子と ② 端子の接触 (ショート、スパーク)をさせないで下さい。



火災や引火爆発の原因になります。

▲ 危険

バッテリーにはタバコの火などの火気を近づけないで下さい。 特に、充電中は火気厳禁。



バッテリーからは水素ガスの発生があり、引火爆発の原因になります。

▲ 危険 )

バッテリー液は希硫酸ですから転倒させたりしないよう 取扱いに注意して下さい。

バッテリー液が目、皮膚、衣類に付着したときは直ちに多量の水で洗い、 特に目に入った場合は速やかに医師(眼科医)の治療を受けて下さい。





▲ 危険

充電器の使用は正しく行う。

充電器の接続はプラス・マイナスを正しく行って下さい、接続を誤って 使用すると、火災などの原因になります。



▲ 危険

バッテリー液面がLOWERレベル以下での使用や充電をしない。



バッテリーの劣化が進行するだけでなく、爆発の原因になることがあります。

▲ 警告 )バッテリーを乾いた布などで清掃しない。

静電気により引火爆発のおそれがあります。

バッテリーの接続や交換は正しい方法で行う。 本機の電源スイッチは確実に切っておくこと。 (P4 バッテリー接続の仕方の項を参照のこと。)

接続順序やプラス・マイナスを間違えると、正しく動作しなかったり、 引火爆発の原因になる恐れがあります。





**▲** 警告 】

バッテリー端子とターミナル金具、ケーブル端子は確実に固定する。

固定や接続が不確実だと、バッテリーのショートやケーブルの焼損の原因になる 恐れがあります。



▲ 警告]

バッテリーの排気孔はふさがない。

バッテリーからの発生ガスにより内圧が上昇して、バッテリーが破裂する恐れがあります。



**▲** 注意

バッテリーへは補充水(精製水)以外は入れない。 (無補水タイプバッテリーには補水の必要はありません。)

不純物を入れると、性能の劣化、発熱、有害ガス発生のおそれがあります。

**▲** 注意

バッテリー補充水(精製水)はUPPERレベル以上に補水しない。 (無補水タイプバッテリーには補水の必要はありません。)

液漏れなどの原因になるおそれがあります。
バッテリー液により衣服や器物の損傷を起こすことになります。



**A** 注意

バッテリーの横倒し、落下衝撃等の禁止。

液漏れなどの原因になるおそれがあります。
バッテリー液により衣服や器物の損傷を起こすことになります。

**A** 注意

使用済みバッテリーをそのまま廃棄しない。

使用済みバッテリーは捨てると引火爆発や液漏れの原因になります。

**▲** 注意

機械の回転部に注意。



ベルトコンベヤの回転部などに手を入れるとケガをする恐れがあります。

**A** 注意

発進時の周囲に注意。

本機を発進させる場合、前方に人や障害物がないことを確認して下さい。人にケガを負わせたり、機械を損傷する恐れがあります。

▲ 注意

坂道での走行注意。

本機にはブレーキ機能がないので、下り坂などでの使用には注意して下さい。

▲ 注意

機械の保守・点検時には必ず電源スイッチを切った状態で行って下さい。

誤って電源スイッチが入ったまま作業をすると、急に機械が動き出して ケガを負う恐れがあります。



A 注意

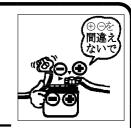
機械の改造禁止。

事故・ケガ・機械の故障の原因となることがあります。

# ■ 取扱上の注意

バッテリーの接続は、十一を正しく行う。

バッテリーのプラス・マイナスを間違えると、機械が正しく動作しなかったり、 故障の原因になることがあります。



本機は12ボルト仕様です。充電は12ボルト用充電器を使用して下さい。

充電器は付属しておりませんので、別途ご用意して下さい。

1日の作業終了後は、必ず一晩ぐらいの充電を行って下さい。

本機が動作しなくなる状態まで電気を使用すると、バッテリーを劣化させて寿命が短くなります。また、充電時間が延びてバッテリーが回復しなくなる場合があります。

スイッチBOX、モータ回りなどの電気部品には水をかけないで下さい。

防水構造にはなっていません。泥などの汚れが付いた場合は、濡れた布などでふき取って下さい。

高圧洗浄機による洗車は避けて下さい。

故障の原因になります。

本機を長期間使用しない場合には、保管前にバッテリーを充電し、半年に一度ぐらいを 目安に 補充電 を行って下さい。

バッテリーは電気を使いきった状態で長期保管すると、充電を受けつけなくなることがあります。 また、長期保管前は満充電の状態にあっても、自己放電により電気量は減少します。

本機を充電する場合は、なるべく風通しのよい場所で行って下さい。

バッテリー充電中は引火性のある水素ガスが発生します。

本機を横倒しなどしないで下さい。

バッテリーの液漏れなどの原因になることがあります。

ヒューズを交換する場合は、同じ容量のもの(15A)を使用して下さい。

ヒューズ容量を大きくしたりすると、モータなどを焼損するおそれがあります。

本機が動作しない状態になるまでバッテリーを放電させないで下さい。 (バッテリーの電気を全て使用しない。)

本機では自動車用バッテリーを使用している為、完全放電状態まで電気を使用すると充電により電力を回復できなくなることがあります。

#### ■ バッテリー接続の仕方

- ① 本機のカバーを止めているパチン錠を外して バッテリーカバーを開ける。(図1)
- パチン錠を外して ② バッテリーコードのヒューズの付いている方を 手前に引きながら 引き起こす。 バッテリーのプラス側に、もう一方をマイナス側に接続する。 バッテリーのプラス側には必ず、ターミナルカバーを取り付けるようにして下さい。 この際に金属工具などでバッテリーをショートさせないよう十分に注意すること。 また、ターミナルのネジを締め付けた時に取付が確実に行われたか確認すること。 (※ ヒューズが頻繁に切れる場合は、ターミナルの締め付けがゆるく、接触不良の可能性があります。)
- ③ バッテリーの接続が完了したら元どおりにバッテリーカバーを被せて、パチン錠を取り付け ます。電源スイッチを「入」にして、コンベヤのベルトが「前方」へ動くことを確認します。 もし、コンベヤのベルトが動かない場合は、電源の接続が逆になっていることが考えられます。

#### 連結方法 (駆動側と従動側機体の結合)

(駆動側:スイッチボックスやバッテリー、モーターが付いている方)

図1

バッテリーカバー

- ※ なるべく平坦な場所で行って下さい。
- ※ 写真は実際の物と多少異なる部分もあります。
- ① 車体連結部を見易くする為、駆動側のスライドハンドルを反時計方向に回し、コンベアを 左端にスライドさせておきます。従動側のコンベヤは、ロックしておきます。 (P8 図4参照)

駆動側(コンベア中央時)



駆動側(コンベア左端時)



② 従動側に付いている車体連結用ロックピンを解除し、従動側のガイドレールに駆動側の 先端ピンが挿入できる状態にしておきます。





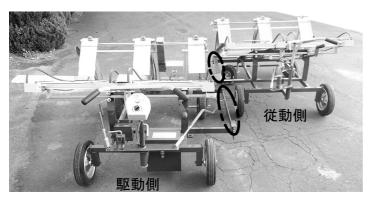
ガイドレール

∖ロックピン

先端ピンが入る箇所



- ③ 従動側車体が動かないよう、角材等の車止めを置くか、ハンドルを左に切っておきます。
- ④ 駆動側の先端ピンが従動側車体のガイドレールに入るよう、直線状の位置にセットします。 直線状にセットした状態



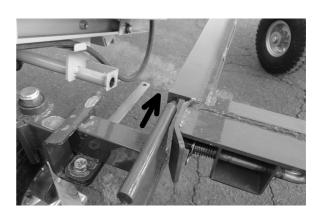


従動側

⑤ 連結フレームの先端ピンを従動側車体のガイドレールにまっすぐ入れていきます。



∖先端ピン



⑥ 先端ピンがガイドレールの中ほどまで入ったら、ロックピンをロック側に倒します。

ロック解除状態



ロックピン

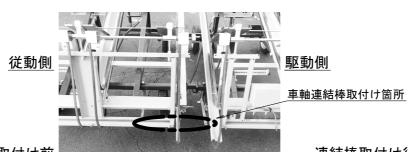
ロック側に倒した状態



⑦ 駆動側車体をそのまま、まっすぐに押していき、ロックピンが駆動側車体のロック穴に入って ロックされることを確認します。入らない場合は、駆動側車体を少し引いて再度勢いをつけて 押し込みます。 ロック状態



⑧ 駆動側、従動側のハンドルを連動させる為、車軸連結棒を取付けます。 駆動側の車体ハンドルの操作で前タイヤが8本共動けば車体の連結は完了です。







車軸連結棒

⑨ 折り畳んであった先端コンベアを展開します。 その後、左右の先端ガイド板も忘れずに展開して下さい。

先端ガイド板/

展開前

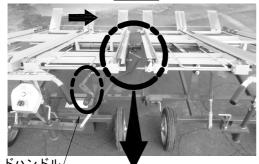


展開後



⑩ 駆動側のスライドハンドルを時計方向に回し、コンベアを従動側のコンベアに密着させ ます。

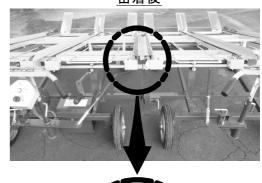
密着前



スライドハンドル/



密着後





① 密着したコンベアが離れないよう、コンベアフックを引っ掛けます。(蝶ボルトを緩めてコンベアフックを引っ掛け、その後蝶ボルトを締め付けます。)コンベアフックは、前側と後側に1箇所ずつ有ります。



コンベアフック

蝶ボルト

② 従動側コンベアに動力を伝える為、クラッチを連結します。 コンベアを連結しただけではクラッチが連結されない場合があります。その場合は、電源 スイッチを入れてクラッチが連結されるまでコンベアを駆動して下さい。 高さが合わず、うまく連結できない場合は、低い方の先端コンベアの高さ調整ボルトを調整 して高さを合わせて下さい。 (P9 コンベア高さの調整の項を参照のこと。)

クラッチ部

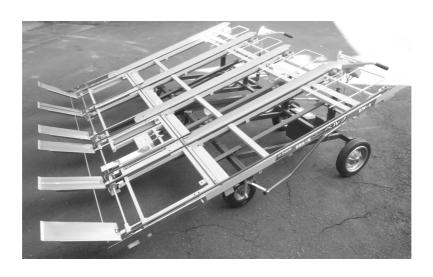


クラッチ連結前





③ クラッチが連結できたなら、ベルトが8本共動いていることや、ハンドルの連結状態、コンベア 全体の横スライドができることを確認して連結作業の完了です。



#### **■ 使用方法** (機能説明)

- ① ハンドルのロックピン 並べ作業の時に機械を直進させるためにハンドルを ロックするピン。機械を移動する場合は、引き上げて回すと解除できます。(図2)
- ② コンベヤ横スライドハンドル(図3)2列目以降の並べ作業などで、隣りの箱とのスキマを調整する場合などに使用する。時計回し→右移動。反時計回し→左移動。
- ③ コンベヤ横スライドのロックおよび解除(図4) 作業時はコンベヤを横スライドできるようにする為、 ロックピンを解除します。作業時以外はロックしておきます。



解除狀態

解除状態 スライドロックピン

ロックピン

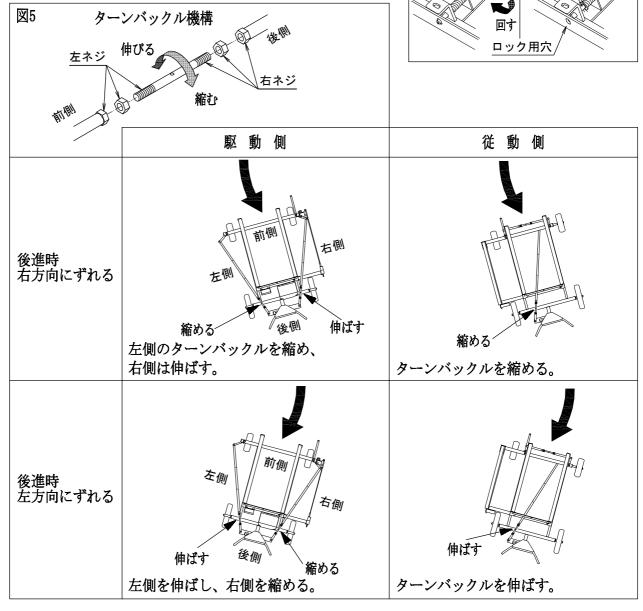
図2

図4

引いて

引き上げて回す

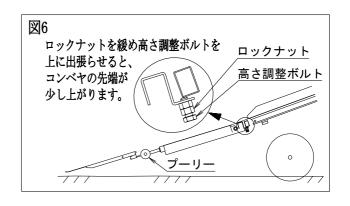
④ ターンバックル機構(図5) ハンドルロックの状態で機械の直進性を微調整する。



#### ⑤ コンベヤ高さの調整 (図6)

苗床のかたさによっては、機械の沈みこみが 大きくなる場合があります。先端のプーリー が地面に着くような時は、先端コンベアの高さ 調整ボルトで調整して下さい。コンベヤの先端 が少し上がります。

また、駆動側、従動側の先端コンベアの高さが 合わず連結がうまくいかない場合は、低い方の 先端コンベアを調整して高い方に合わせて下さい。 調整ボルトは3箇所共均等に調整して下さい。



#### ⑥ バッテリーの充電

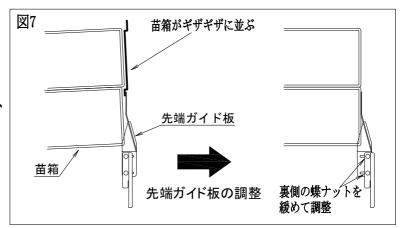
ベルノは 12ボルト仕様 です。また、バッテリーの充電機能は付属しておりませんので 12ボルト用バッテリー充電器を、別途ご準備して下さい。

充電は、毎日作業終了後に行って下さい。電気容量が回復して長く使うことができます。 充電するときは、バッテリーカバーを外して、ショートに注意しながら行って下さい。

#### ⑦ 先端ガイド板の調整 (図7)

先端ガイド板は蝶ナットを緩めて調整 します。

隣の苗箱との隙間を無くしてあげるよう、 先端ガイド板を調整すると、苗箱を きれいに並べることができます。



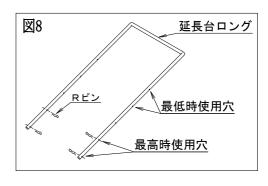
#### ⑧ 延長台の調整 (図8)

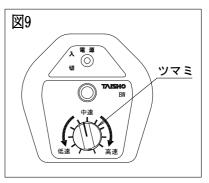
作業者の身長に合わせて、苗箱を載せる高さを調整します。 Rピンをさす位置を変えることで、4段階に調整できます。

#### ⑨ 並べ速度の調整 (図9)

作業スピードを低速~高速の間で自由に調整します。 2~3人で作業する場合、中速程度で作業するのが 良いでしょう。

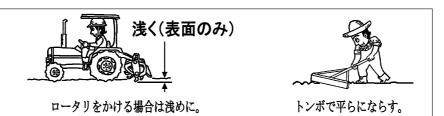
初めは低速にして、作業に慣れてきたらスピードを速く するのも良いでしょう。

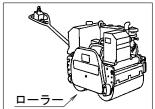




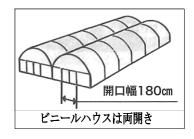
# ■ 苗床の整備

- ●ベルノは、軟弱地や 凸凹地では使用できません。
- ●ベルノを使用する準備として、苗床を均平にして、ある程度の硬さに仕上げておくように しましょう。 床面がやわらかいと、ベルノが動かなくなったり、電力消費が大きく なったりします。
- ●床面はできるだけ 平らに しておきましょう。





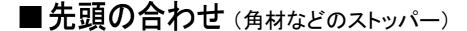
- ●建機のハンドローラー等をレンタル利用すると良いでしょう。
- ●ビニールハウスの出入口は両開き(180cm)が必要です。



みち糸

# ■ みち糸 (まっすぐに並べる為に)

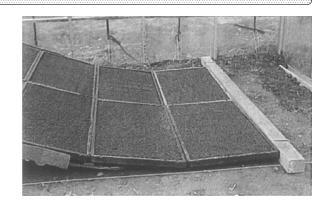
- ●苗箱をまっすぐに並べる為に、みち糸等を張ると ベルノをセットする時や作業中の目安になります。
- ●糸はベルノの片側だけでなく、ベルノの両側にあった方が作業中の確認はし易いです。



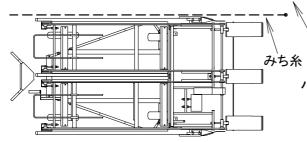
●ベルノは苗箱をおろしていく反力でバックしていきますので、先頭**の箱をきちんとそろえる** ことがきれいに並べるコツの1つです。

みち糸に直角になるように角材等をストッパーとして置き、くい等で固定して下さい。





#### ■ベルノのセッティング



●みち糸やハウス側面と機体が平行になるよう、 セッティングします。平行にすることで、苗箱が きれいに並び易くなります。

マーカー(別売り)を使用すると、みち糸と機体 の平行が見易くなります。

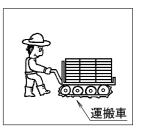
#### ハウス側面

●ベルノがビニールハウスにぶつからないように、 ビニールハウスの際からある程度離しましょう。

# ■苗箱の運搬

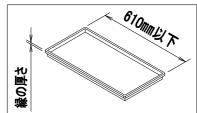
●苗箱は、軽トラックやフォークリフト等に 積んでベルノと一緒に移動できると作業が 効率良く行えます。できるだけ大量の苗箱を 一度に運搬して頂くと作業がスムーズに行えます。





# ■使用する苗箱

- ●ベルノで並べられる苗箱の幅は、610mm以下です。



# ■列の最後は

●ベルト上の苗箱が減ってくるとベルトがスリップして後進しなくなります。そのような場合は、ベルトを動かしたままの状態でベルノを後ろに引っ張って下さい。最後は、ベルノが逃げられる分のスペースを残しておきましょう。(3 m位)ベルノの長さ分の枕地は、手で並べて下さい。

# ■ 故障かなと思ったら

◇機械がまっすぐ走らない。

はじめにベルノをセットした状態が斜めだと、その状態でまっすぐ走っていきます。 常に右または左寄りの傾向がみられる場合はターンバックルにより調節して下さい。 (P8 参照) ビニールハウス内の床面に傾斜がある場合、右または左にずれることがあります。

◇作業中、モーターが動かなくなった。

軟弱地等でモーター過負荷になると、モーター保護機能が働き動作停止します。(電源ランプは 点灯したまま)再動作させるには、電源スイッチを切ってから再投入して下さい。

過負荷の原因を取り除かず何度もモーターに負担をかけると、モーター故障の原因となります。

◇バッテリーのもち時間が短くなった。

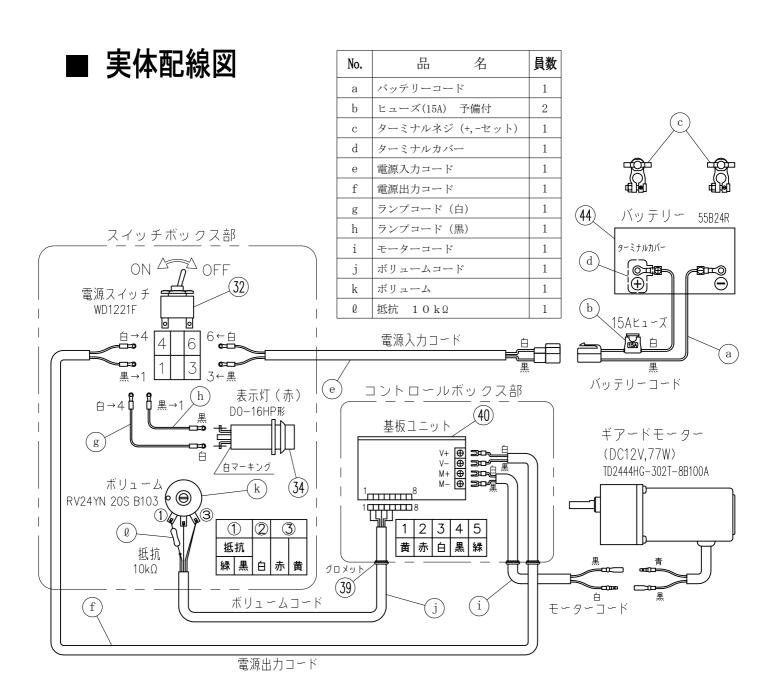
一度電気がなくなると完全放電状態となり、充電しても元の電気容量まで回復しないことがあります。長期保管時にバッテリーが上がっても同様の現象が起きます。また、並べ速度を高速でご使用し続けた場合には、電力消費が大きくなります。

#### ■ 使用後の保守管理について

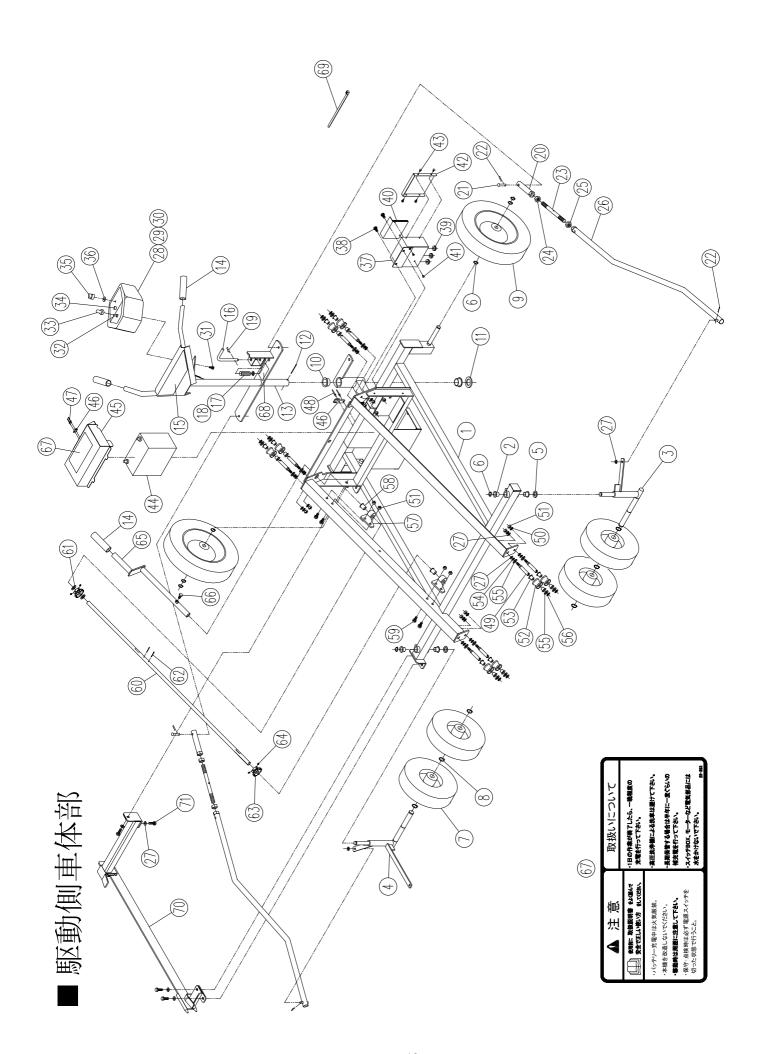
- ●使用後は水洗いをして、回転部分に給油して下さい。
- ●バッテリーを長期保管すると、自然放電により電圧が低下するので、保管前に充電して下さい。 保管が1年以上になる場合は、半年ぐらいで補充電して下さい。

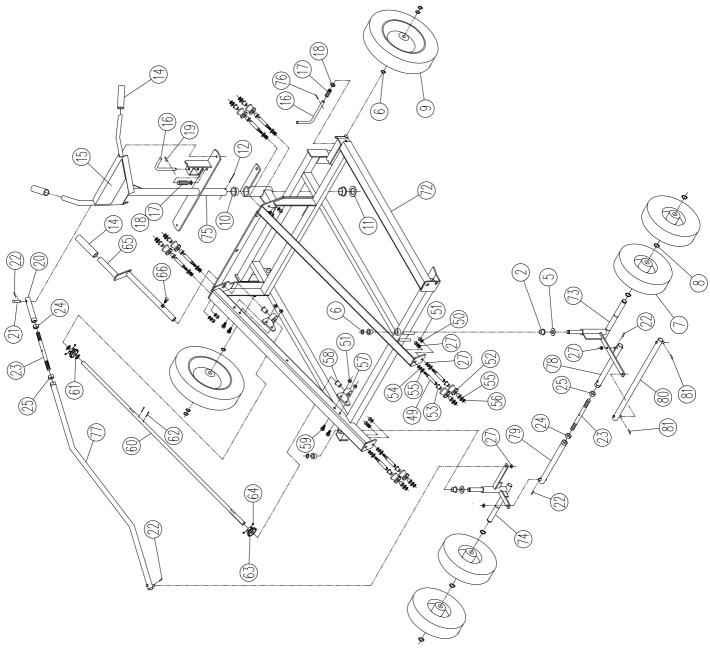
電解液の減りが早くなったり、充電時間が長くなった場合はバッテリーを交換して下さい。

一般的に、バッテリーの寿命は2~3年程度です。充電時間の目安は4~8時間程度です。



- 12 -





# | 部品表

備考																																	
員数	1		2		4	П	П		П	1	П			П	2																		
品名	注意シール (25-393)	製造シール	結束ベンド AB100-W-100	連結フレーム	バネ座付六角ボルト M8×25	車体 (BW-4A)	フロント車軸左 (BW-4)	フロント車軸右 (BW-4)	車体ハンドル (BW-4A)	割ピン φ2×20	プッシュロッドC (BW-4)	車軸調整棒左	車軸調整棒右	車軸連結棒	Rピン φ8用 B型																		
No.	29	89	69	70	71	72	73	74	75	92	77	78	79	80	81		ı	ı		I													
備考								SIIS					SUS	SUS	SIS						SIIS		Sns								SUS		
員数	1	П	1	1	2	က	1	2	1	8	1	1	1	2	2	16	16	30	16	64	48	22	16	4	4	28	2	5	5	4	8	2	2
品	表示灯 DO-16HP	T-06−X ミムん	ツマニ座	コントロールボックス (BW)	バネ座付六角ボルト M8×15	グロメット B8-1	基板ユニット TD12715-24W12-3	バネ座付ナベ小ネジ M4×8	コントロールパネル (BW)	十字穴付タッピンネジ M4×10 トラス1種	バッテリー 55B24R	バッテリーカバー (BW)	パチン錠 C-1012-2-2	ブラインドリベット AC42SS	ブラインドリベット AC54SS	コロ用ボルト	バネ座金 M8	六角ナット M8	חה	ブッシュ 80F1212	軸用C形止め輪 S12	平座金 M12	軸用プッシュナット φ12用	シャフトガイド (BW)	ブッシュ 80F1520	バネ座付六角ボルト M8×20	シャフト (φ15)	平座金 M14	割ピン φ2.5×25	スライドスプロ RS40 1B10T	六角穴付止めネジ M5×6	スライドハンドル (BW)	六角ボルト M8×15
%	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	20	51	52	53	54	22	99	29	89	69	09	61	62	63	64	9	99
備考						SUS		SUS																									
員数	1	8	1	1	4	16	8	12	4	4	2	2	1	9	2	3	5	5	20	3	3	8	4	4	4	2	45	1	1	2	43	1	1
品名	車体 (BW-2A)	ブッシュ 80F1615	フロント車軸左 (BW-2)	フロント車軸右 (BW-2)	平座金 M16	軸用C型止め輪 S16	車輪 (3.00-4)	軸用C型止め輪 S20	一輪車用タイヤ	ブッシュ LFF2815	平座金 M27	割ピン φ2.5×50	車体ハンドル (BW-A)	ハンドルグリップ	ハンドルシール	ロックピン	圧縮スプリング	平座金 M10	Rピン φ10用	プッシュロッド B-J	丸頭ピン φ8×35	R ピン φ8用	両ネジボルトBJX	六角ナット M14	六角ナット M14 左ネジ	プッシュロッドB (BW-2)	平座金 M8	スイッチボックス (BW-A)	スイッチボックスシール (BW)	十字穴付タッピンネジ M4×30 2種	バネ座付六角ボルト M6×15	トグルスイッチ WD1221F	ゴムキャップ WD1811B
No.	1	2	3	4	5	9	2	$\infty$	6	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33

# ■部品表

数 備表							SUS										SUS						SUS						
員数	4	∞	9	2	12	9	9	9	1	2	12	1	1	1	2		2	1	1	1	1	1	1						
品	ベルト受けB (BW-A)	バネ座付六角ボルト M6×20	フラップ (BW)	フラップ連結棒 (BW-2)	R ピン φ 6用	丸頭ピン φ6×45	割りピン φ2×15	スプリング	注意シール (C-5003)	型式シール (BW-4A)	結束バンド AB250-W	コンベア (BW-4A)	スライドフレーム後 (BW-4A)	スライドフレーム前 (BW-4)	コンベアフック (BW-4A)		蝶ボルト M8×20 2種	<ul><li>先端コンベア (BW-4)</li></ul>	馬区動車 (BW-4)	クラッチ	クラッチツメ	圧縮スプリング AS190-060-1.8	C型止め輪 S-15						
9	139	140	141	142	143	144	145	146	147	148	149	150	151	152	153	154	155	156	157	158	159	160	161		ı				
備考												SIIS								SIIS		SIIS							
員数	4	1	9	4	4	1	-	1	4	1	1	20	1	1	1	1	1	1	1	3	2	2	4	1	14	1	8	8	_
品名	接続ピン	<ul><li>先端コンベア (BW-2A)</li></ul>	十字穴付六角ボルト M8×20	スベリ板A (BW)	スベリ板B (BW)	モーターベース (BW-A)	ギアードモーター	TD2444HG-302T-8B100A	バネ座付六角ボルト M5×10	モーターカバー	ドライブスプロ RS35 1B10T	六角穴付止めネジ M6×6	ドリブンスプロ (BW-A)	十字穴付六角ボルト M5×40	バネ座金 M5	六角ナット M5	チェーン RS35 68リンク (継手含む)	チェーンカバー下 (BW-A)	チェーンカバー上 (BW-A)	バネ座付六角ボルト M6×15	トンション軸A (BW-A)	C型止め輪 S-10	テンション軸B (BW-A)	前部テンションC	ブッシュ 80F1512	馬区動軸 (BW-2A)	ドリブンプーリー 2inch	スクレーパーA	くして印け A (BW-A)
No.	111	112	113	114	115	116	117	, , , ,	118	119	120	121	122	123	124	125	126	127	128	129	130	181	132	133	134	135	136	137	190
備考								SUS														SUS	SUS	SUS	SUS	SUS			SHS
員数	1	∞	24	1	1	2	8	48	4	4	4	15	30	4	∞	∞	4	4	4	П	1	2	$\infty$	$\infty$	2	2	1	1	4
品	コンベア (BW-2A)	スライドカバー (BW-2)	平座金 M6	スライドフレーム後 (BW-2A)	スライドフレーム前 (BW-2)	スライドロックピン (BW-A)	スベリ板ロング (BW)	十字穴付トラス小ネジ M4×10	スライド板	プーリー軸A (BW-A)	プーリー軸B (BW-A)	バネ座金 M10	六角ナット M10	プーリー軸接続板A	ドライブプーリー 2.5inch	Vベルト LA152	プーリーカバーA (BW)	プーリーカバーB (BW)	延長台ロング (BW-A)	ガイド接続板左 (BW-A)	ガイド接続板右 (BW-A)	極低頭キャップスクリュー M8×20	平座金 M8	バネ座金 M8	六角ナット M8	六角ナット M8 3種	先端ガイド板左 (BW-A)	先端ガイド板右 (BW-A)	
Š.	82	83	84	85	98	87	88	68	06	91	92	93	94	98	96	26	86	66	100	101	102	103	104	105	106	107	108	109	110

#### ■ 仕様

7	型 式 名		BW-4A							
			駆 動 側	従 動 側						
ERF EL T.S.X	使用時	連結後	2540(長)×2500	)(幅) X840(高)						
機体寸法 [ <b>m</b> ]	コンベヤ折り畳み時	<b>坐和</b> 後	1780(長)×250(	)(幅) X840(高)						
[100.]	コンベヤ折り畳み時	連結前	1780(長) ×1270(幅) ×840(高)	1780(長)×1310(幅)×840(高)						
ホイ	ールベース [ <b>m</b> ]		10	10						
	前輪	連結後	200	80						
トレッド幅	後輪	)	2100							
[mm]	前輪	連結前	830	890						
	後輪	建构制	870	870						
#	量 [kg]	連結後	220							
<u> </u>	車 [ <b>rg</b> ]	連結前	121	99						
作業	美能力 (連続作業	時)	900~1800箱/1時間							
	速度 (ベルト)		2.6m/分(最大)							
	適応苗箱		幅610mmまで							
	電源		DC12V-36Ah(自動車用バッテリー55B24R)							
動	力 (コンベヤ)		DC12V 77W 直流モーター							

# ■ オプション

#### マーカー MK-1

みち糸等と機体の平行を見易くするためのもの。

#### ポリマルチ取付け金具 JX-PM2

ポリマルチを敷きながらその上に苗箱を並べる作業が同時にできます。

※再利用のポリマルチは使用できません。



ベルノの動画を 御覧ください。

※本仕様は、改良のため予告なしに変更することがあります。



水戸市元吉田町1027

TEL 029(247)5411 FAX 029(248)2172